

白山の火山活動解説資料（平成 26 年 7 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報(平常)を発表しました。その後、予報事項に変更はありません。

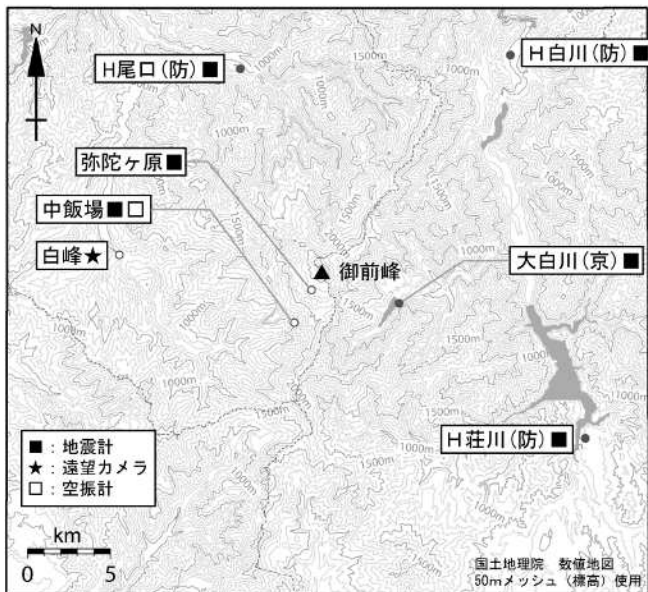
○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2）

白峰（白山山頂の西約 12km）に設置してある遠望カメラによる観測では、山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図3、図4）

白山付近の地震活動は低調に経過し、火山性微動は観測されませんでした。



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
(防) : 防災科学技術研究所、(京) : 京都大学防災研究所

図1 白山 観測点配置図



図2 白山 山頂部の状況
(7月29日 白峰遠望カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 26 年 8 月分）は平成 26 年 9 月 8 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、京都大学、東京大学、名古屋大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

